



令和7年度11月号（10月27日発行）

学校 HP 掲載 児童数501名

五常小学校だより

校章は「桔梗（ききょう）」の花 五枚の花弁が校訓の五常「仁・義・礼・智・信」を表しています。

枚方市香里ヶ丘6-9 TEL 050-7102-9020

発行責任者 校長 榊 正文

令和7年度運動会 子どもたちへのご声援、まことにありがとうございました！

今年度の運動会は、概ねくもり空の中開催しました。保護者、ご家族の皆さまにおかれましては、がんばる子どもたちへの熱い応援、誠にありがとうございました。



また、当日の校門受付、安全巡回、前日までにトイレ清掃その他校内美化などに従事してくださった方々、当日の片づけにご協力くださった保護者・地域の皆様など、全ての方々に、心から厚くお礼を申し上げます。

朝くもり空をながめ、なんとか午前中もってくれ
～、と願いながら出勤。すると雷注意報が出てい
ますよとの報告が。。。すぐに気象庁の「雷ナウキ
ャスト」を確認、活動度0～1のままならば予定ど
おり進行、2にかかったり、雷鳴が聞こえたりした
ら即中断し児童を屋内に収容、保護者にも体育
館に入っていただくことを朝礼で教職員に周知
し、本番に臨みました。途中少しパラっと!?きたも
のの、運よく予定どおりの午前中、安全に運動会
を終えることができました。いつも支えてくださる
保護者・地域の皆様のおかげと、心から感謝して
おります。

全体にわたってスムーズな進行が実現した分、
退場後に6年生のフォトセッション第二弾の時間
が十分取れました。今年6年生が取り入れた「組
み体操」。6年全員の団結がとてもよかったという
お声があったと聞きました。

5、6年の係活動でも、一致団結して運営にあたった児童の動きが素晴らしかったというお声をいただきました。これらすべて、日ごろ正しい行動をするときも、そうでないときも、辛抱強く、そして温かく見守ってくださった保護者・地域の皆様のおかげと思っています。改めて、心からお礼を申し上げます。



今年の運動会の児童会テーマ（スローガン）は、

「Over the Top 未来へのバトン」 児童全員で決めたものです。Over the Top がんばって、がんばって、がんばって、子どもなんだから、やりすぎるくらいでちょうど良い。自分を信じて、仲間を信じて、先輩から後輩へ、未来へのバトンを力強くつないでいってほしいと感じました。



最後に、多くの児童が運動会を楽しみにして当日を迎え、競技を楽しんでいたとは思いますが、運動会が好きな児童ばかりではないこともわかっています。ご家庭で運動会のことでいろいろなお話をする中で、できたことを前向きに評価し、「～だったんだね」「～のことはよかったね」などと、そのときどきの気持ちやあるべき行動を言葉で表しておくことが、お子様にとっての糧になると思います。



児童主体の運動会へ。近年の指導の変化について保護者にお伝えしたいこと。

●ご参考)運動会開会式 校長あいさつでこのことに触れました。書き起こしです。

(前略)

皆さま、近年の運動会は変わってきております。これまで運動会は、ご来場者に対するエンタメ的要素が強く 見栄えが良いように、教師主導で仕上げていくところがありました。これを、子どもたち

主導で作り上げる運動会にしていこうというものです。



子どもたちは、発達年齢に応じて、自分たちで考え、計画をたて、自分たちで練習しています。短い期間に、子どもたちは集中して練習を重ねてきました。今日の本番、見事うまくいくかもしれませんし、ひょっとしたら、うまくいかないこともあるかもしれません。

しかし、そのどちらであっても、しっかりふりかえりをする事で、子どもたちにとって、最高の学びになると信じています。皆さまには、がんばる子どもたちに対し、どうぞ 精一杯のご声援と、カー杯、手が折れるほどの大きな拍手を贈ってくださいますよう、お願いします。(後略)

五常小応援歌プロジェクト。
応援歌がついに完成！！
クラウドファンディングにご
協力をお願いします！



アンダーグラフとつくる応援歌 100 年プロジェクト。子どもたちの学校生活の思い出を枚方出身のロックバンド「アンダーグラフ」がエモーショナルにまとめ上げてくださいました。36年後の創立100周年に向けて、五常小みんなで歌いつぐ応援歌が、ついに完成したのです！



9/16に「まなポケ」で、また、学校だよりで何度もお伝えしているクラウドファンディング、とても大事なのです！「アンダーグラフ」はボランティアなのですが、レコーディングの機材・スタッフ等の費用150万円はどうしてもかかります。ご協力いただける方（いえ、ぜひお願いしたいのです！）は、下記リンク先よりなにとぞご協力お願いいたします。



五常小 100 年応援ソングプロジェクトクラウドファンディング

(速報ブログ↓↓↓) 10/26、総合文化芸術センターでの Live at HIRAKATA

五常小児童がライブに参加しました！



リハーサルの様子は撮影可能でした。

少し詳しくはブログへ！

さあ、次は学校で児童全員へ曲紹介を行います。

UNDER GRAPH Live at HIRAKATA 2025

～中振の交差点は、あの頃からよく混みます笑～

2025.10.26 (sun)

今月の校長のおススメ本コ～ナ～！！

【バカ親につけるクスリ】

ー これ以上日本をダメにしない
ための教育意識改革大全 ー
＜堀江貴文著＞（主婦の友社）

いきなり過激なタイトルに、私が
怒られないかとヒヤヒヤ💦します
が、いつもどおりホリエモン節、刺



激的な言葉が並んでいます。この本の序文の要約は以下のとおりです。

「平日の朝の風景を思い浮かべてください」と言われて、あなたはどんな光景を想像するだろうか。子どもは学校へ行き勉強をし、大人は会社へ行き仕事をする。こう思い浮かべたあなたは、学校の当たり前に洗脳されていると自覚すべきだ。あなたが子どもを持つ親なら、まさに「バカ親」である。

学校とは、歴史を振り返れば「富国強兵」の名のもとに、国のために生きる便利な兵隊を養成する場所だった。戦後も、高度経済成長を成し遂げるための「従順な納税者」を多く産出するため、学校は教師を絶対権力として祭り上げ、理不尽なルールを子供に押し付けて同じ価値観を植え付ける、まさに洗脳の間だった。そんな日本の学校は制度疲労を起こしている。令和の今では、もはや沈みつつある「泥船」だ。そんな場に子ども

を毎日送り込み、彼らの自由な時間と「没頭する力」を奪い「オール B」の凡庸な子に仕立て上げるのは、バカ親のすることだ。

現在の硬直した学校教育制度に疑問を抱く親世代も増えている。特にその批判は、公立の学校に向けられている。そのため今、私立の小・中学校、高校、あるいは中高一貫校などの人気は右肩上がりだ。都市部においては、子どもの数は減っているのに受験者数は増加し、倍率が上がり受験戦争が過熱している。でもそこに我先にと参入する親も、僕に言わせれば「バカ親」だ。公立だろうが私立だろうが、そもそも「学校に行く」という行為自体に、僕は必要性を感じていないからだ。

結局のところ「いい大学」に「効率よく」子どもを入れ、「いい学歴」を手に入れようとしている。学歴なんて、すでに過去の産物だ。まったくもって不要である。それなのに、低年齢の子どもに対し、本人がやりたいことに没頭する時間を制限しながら役に立たない知識や常識を叩き込むなん

て、まさに「バカ親」である。

この先、現在ある仕事の多くが、AIに代替される。そんな時代にも仕事がある人は、自分にとっての「楽しい」「好き」を極めた人だけだ。自分の「好き」という感情にピュアに向き合い、ひたすらに没頭すれば、いつしかそれは仕事になる。これからの時代において、仕事は「引き受けるもの」から「作るもの」へと変わっていくのだ。では、親が子どもを「自ら仕事を作り出せる」人にするには、どうすべきか。そのためのネオ教育論こそが「バカ親につけるクスリ」である。

・・・ホリエモンの主張を全て肯定するわけではありません。例えば、「対面一斉授業よりオンライン授業」は、すでに自分で学べる、自律的に学べる子どもならそれもよいかもしれませんが、大半の子どもはそうではありません。また、「学歴は不要」というのは、大きな流れではあります。しかし過去数十年言われていますがそういう社会には

なっていませんし、少なくとも今後10年でそうなるようには思えません。

ただ、ホリエモンは、すべての子どもにはあてはまらないことを十分わかって発信していると思います。

「子どもの好きを突き詰めていけ」

「必要なのは行動力」「情報収集より発信」

「お金より信用」 などというのは、まったくそのとおりで、これは国の教育観でも述べられているところです。柔軟に解釈してしっかり読んでいくと、お子様の教育のヒントになることが満載だと感じます。

特に、本校の場合ですと、指示待ちの児童が多いのが特徴です。それを能動的な児童にしていくことが、私の着任以前から課題として教育目標に掲げられています。もっと子どもに委ねていく勇気が必要なのだと思います。

※令和4年2月から UD フォントで作成しています。

UD・・・ユニバーサルデザイン。全ての人にとって使い

やすいようにはじめから意図して作られた製品・情報・
デザインのこと。(知恵蔵より)

今月の学校アルバム

次ページは、11月の行事予定



ー11月の行事予定ー

校庭開放は毎日実施! **図書室開放**もあります。

ー 平日放課後、毎土曜日、春夏冬休み ー

↓↓↓ 詳しい内容とご登録案内はこちら

放課後オープンスクエア (参加要登録)

◎心の教室 ※今年度から時間を変更しています。

午前 8 時半～12時半または午後 1 時～5 時

日	曜	行 事	保健行事	そ の 他
1	土			
2	日			
3	月	文化の日		
4	火	4年校外学習 振替① 心の教室前		
5	水	1年校外学習(5H 授業) 大阪880万人訓練		
6	木			
7	金	1年4H 授業 (校外学習調整)		
8	土			
9	日			
10	月	1～6年4H 授業	モアレ検査	

		心の教室 ^後 スクールカウンセラー	(5年希望者と 6年対象者)	
11	火		2、6年 ブラッシング指導	
12	水	振替② 1年校外学習予備日		
13	木			
14	金	中学校給食試食会 2年 PTA 学年行事		
15	土			
16	日	五常文化祭(コミュニティ)		
17	月	4H 児童集会 心の教室 ^前		
18	火	1～4H 児童会祭り		
19	水			
20	木	4年市合同音楽会		
21	金	6年 PTA 学年行事		
22	土			
23	日	勤労感謝の日		
24	月	振替休日		
25	火			
26	水	5年 PTA 学年行事		
27	木	1年 PTA 学年行事		
28	金			

29	土			
30	日			

【12月の主な予定】

3日(水)～9日(火) 個人懇談会

23日(火) 給食終了 大掃除

24日(水) 終業式

銀行振替日 ①12/1(月)②12/9(水)

五常小ブログを便利ポータルとしてお使いください。

業務のICT活用を進めており、できる限りペーパーレスにしています。以前は、紙で配布していた「給食献立表」、最新の「月間行事予定」などは、学校ブログに入っていただくと、いつでもスマホ等で見るができますし、過去の「配布文書」は配布文書一覧から探すことができます。これからも、保護者の利便性向上と教職員の働き方改革を両立させてまいります。ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

配布文書

月間行事予定

■【令和7年1月行事予定】

PDF

学校からのお知らせ

■【委員からのご報告 学校運営協議会だより3】

PDF

給食の献立表

今月分(Bブロック)

【募集】お待ちしております！

枚方市立小中学校 講師登録しませんか！

ほぼ、、、？ 毎日更新中【五常小 フログ】

ほぼほぼ、、、毎日(?!)更新しています。お子様の日常のドタバタと活躍を楽しんでいただけるよう頑張りますので、ご愛読をお願いします。

[枚方市立五常小学校 \(schoolweb.ne.jp\)](https://schoolweb.ne.jp)

学校・校長への提言・意見コーナーについて

公立の小学校として保護者のニーズ・意向を踏まえた学校経営をしようと、様々な機会でご意見やご感想をお聞きしています。

そこで、ブログのフォームを使いスマホ等で気軽にご意見を送ることができるようにしていますので、ぜひご活用ください。

(度々、まなびポケットでPWを送っています)

[枚方市立五常小学校 \(schoolweb.ne.jp\)](http://schoolweb.ne.jp)

引き続きアンケート機能を積極的に活用し、ご意見、ご感想などを賜っていくつもりです。保護者の皆様のご意見を真摯に傾聴し、できる限り学校運営に活かしていきたいと考えています。

カテゴリ

- 五常小の日常
- お知らせ・緊急連絡
- 校長プロフィール
- 校長のおはなし
- 校長の経営方針
- 給食を食べよう!
-  校長への提言・意見